

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学) 妙法寺幼稚園

1. 本園の教育目標

恵まれた環境のもと、楽しい集団生活を通して、人間形成の基礎を培い個々の善性を認め、更に豊かな情操と理性を伸ばし心身ともに健康で希望に燃え、意欲的に明るく伸びゆく子供の育成に努めております。

2. 本年度の重点的に取り組む「目標・計画」

- ・元気なからだと強い気持ちを育てると共に、素直で思いやりのある心が培えるよう保育をしていく。
- ・「遊び」を通して、子供達がひとつのものから多様な発想が出来るように。
- ・子供達一人ひとりを大切に、伸び悩んでいる子に目を向け、それぞれに合ったサポートをしていく。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

|   | 評価内容     | 評価 | 評価の理由や取り組み内容  |
|---|----------|----|---|
| 1 | 保護者対応    | A  | 園便り・メール・連絡帳・園長通信等で情報や子供の普段の様子などを伝える事ができた。   |
| 2 | 保育の質の向上  | A  | 子供は色々な行事を経験し、友達同士協力することや頑張って発表する気持ちが育っている。教師は、どの子供に対しても、同じやり方ではなく、目の前の子供に応じた関わり方になっているかどうか、省察していく意識も高まっている。 |
| 3 | 教師としての資質 | B  | キャリアアップ研修などを通して、教師としての専門性の向上を目指し、更に人として成長できるよう努めてきた。  |

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果 「A」

若手教諭も意識が高まり積極的に学ぶ姿勢が見られた。しかしまだまだ経験不足のため、今後も、主任教諭及び主幹教諭等が若手教諭をフォローできるように努めていく。全体の活動を通して子供達に大きな成長が見られ、保護者からも良い評価が得られた。

5. 今後取り組む課題

|   | 課題    | 具体的な取り組み方法  |
|---|-------|---|
| 1 | 保護者対応 | 保護者からの要望に対し、積極的に改善していく。(認定こども園への移行に伴う質問等)                         |
| 2 | 環境    | 園庭を4つ保有しているので、雨の日でも屋根付き園庭を活用して、保育(体育)活動に取り組む。                     |
| 3 | 安全管理  | 不審者対応訓練を定期的に行う。避難訓練は定期(年2回)以外にも行う。AEDを適切に使用し救命措置ができるように研修(体験)を行う。 |

6. 学校関係者評価委員会の評価

先生たちが明るく、一生懸命「保育」してくれたお陰で、子供達は楽しく幼稚園に通うことができた。また、行事を通して、子供達の成長や成果を十分みることができた。今後も子供達の成長発達を最優先に考え、保護者と密に連携をはかりながら、よりよいサポートをお願いしたい。

学校関係者評価委員 水野 靖典  
 学校関係者評価委員 有島 徹  
 学校関係者評価委員 佐野 靖夫

委員会実施日 令和5年12月15日